

平成17年度事業計画書

成立の日から平成18年5月31日まで

特定非営利活動法人 HSE リスク・シーキューブ

1 事業実施の方針

特定非営利活動法人として初年度であることから、HSE リスク・シーキューブの目指しているところと存在を広く一般の方に認識してもらうために、身の丈にあった規模での広報啓発事業、リスク・リテラシー養成事業を行うとともに、原子力安全に関わるリスクコミュニケーション活動を行い、その成果を広く関係者にフィードバックしていく。これにより、初年度個人会員40名、団体賛助会員10団体の参加を目指す。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施 予定 日時	実 施 予 定 場 所	従事者の 予定人数	受益対象者 の範囲及び 予定人数	支出 見込額 (千円)
行政・企業・市民間のリスクコミュニケーション活動の支援事業	原子力立地地域におけるリスクコミュニケーション活動の計画支援・実施支援	17/10 ~ 18/05	東京	2名	全国の原子力立地地域の関心者、原子力事業者	600
科学技術リスクに係わるリテラシー養成事業	技術リスク寺子屋の開講	17/10 ~ 18/03	東海村	4名	東海村および周辺市町村の関心者	150
安全及び環境の保全に係わる施設・活動の市民による視察および改善提言の事業	原子力施設の視察プログラムの実施	17/11 18/01 18/05	東海村	4名	東海村及び周辺市町村住民、全国の関心者	90
リスクコミュニケーション活動に係わる広報啓発事業	ニュースレターの発行 ウェブサイトの開設・運用	17/10 ~ 18/05	東京 東海村	5名	東海村及び周辺市町村住民、全国の関心者	600

* 今年度は、科学技術リスク問題に係わる調査研究、情報収集及び提供事業は行わない。